

令和5年5月12日

報道機関各位

長岡市市民協働推進部市民課長



長岡市

スタントマンによる交通安全！スケアード・ストレイト技法による 自転車交通安全スタントを実施

5月は自転車利用者に対する基本的なルールを周知し、自転車事故のない安全で安心な社会の実現を目的とした自転車安全月間です。このたび、長岡市主催では初めてとなる、スタントマンによる交通安全教室「スケアード・ストレイト*技法による自転車交通安全スタント」を開催します。

スタントマンが、見通しの悪い交差点での事故や横断歩道での事故などを再現するほか、4月から自転車乗用中の着用が努力義務化されたヘルメットの安全性についても伝えます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

自転車交通安全スタント

- 日時 5月24日（水）午後1時30分～2時30分
- 場所 長岡市立江陽中学校（巻島町180番地）
- 内容
 - 長岡市役所市民課長挨拶
 - 自転車交通安全スタント
 - ・時速40kmでの衝突
 - ・自転車の悪い乗り方（携帯・スマホ・音楽・傘さし・並進など）
 - ・見通しの悪い交差点での事故
 - ・横断歩道での事故
 - ・ライト無灯火による正面衝突（ヘルメットの安全性を伝える）などを実施
 - ※屋内で実施する場合は内容の変更があります。
 - 長岡警察署交通課長挨拶
 - 生徒代表挨拶
- 参加者 長岡市、長岡警察署、長岡市立江陽中学校

※スケアード・ストレイトとは

スケアード・ストレイトとは、「恐怖を直視させる」という意味で、スタントを通じて事故の衝撃、恐ろしさを視覚的に理解することができます。「ヒヤリ・ハッと」する経験をとおして交通安全意識を高め、自転車走行ルール・マナーの向上を図ることを目的に実施します。

〔問い合わせ：市民課 吉川 TEL0258-39-2206〕